



STANDARD
TOKYO

2022年8月9日

各 位

会社名 株式会社セプテーニ・ホールディングス
代表者名 代表取締役 グループ社長執行役員 佐藤 光紀
(東証スタンダード コード番号 4293)

業績予想の修正及び期末配当予想 並びに保有する有価証券の評価益計上に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2022年9月期第1四半期決算発表時に開示しました2022年9月期通期（2021年10月1日～2022年9月30日）の連結業績予想を修正することといたしました。並びに、これまで未定としておりました2022年9月期期末配当予想について、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2022年9月期通期連結業績予想（2021年10月1日～2022年9月30日）

| | 収益 | Non-GAAP 営業利益 | 親会社の所有者に 帰属する当期利益 | 基本的1株当たり 当期利益 |
|----------------------|---------------|------------------|----------------------|------------------|
| 前回発表予想（A） | 百万円 30,000 | 百万円 5,300 | 百万円 3,900 | 円 銭 20.68 |
| 今回発表予想（B） | 30,000 | 6,000 | 4,850 | 25.71 |
| 増減額（B－A） | — | 700 | 950 | |
| 増減率（%） | — | 13.2 | 24.4 | |
| 前期実績 (2021年9月期通期) | 21,384 | 3,796 | 2,604 | 20.59 |

(注) Non-GAAP営業利益は、IFRSに基づく営業利益から、買収に伴う無形資産の償却費、M&Aに伴う費用等の買収行為に関連する損益及び株式報酬費用、減損損失、固定資産の売却損益等の一時的要因を調整した恒常的な事業の業績を測る利益指標であります。

2. 修正の理由

本日公表の2022年9月期第3四半期連結累計期間業績において、主にデジタルマーケティング事業の高成長によって連結業績の拡大が継続していることに加え、2022年1月より持分法適用関連会社化した(株)電通デジタルの業績好調を背景とする持分法投資利益の増加、並びに当社が保有する有価証券に係る評価益の計上を理由に、Non-GAAP営業利益、親会社の所有者に帰属する当期利益が2022年9月期第1四半期決算発表時点での予想を上回る見通しとなりましたので、通期の業績予想を上方修正いたします。

3. 2022年9月期配当予想

| | 年間配当金 (円) | | | | |
|--------------------|-----------|--------|--------|------|-------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| 前回発表予想 | — | — | — | — | — |
| 今回発表予想 | | | | 3.90 | 3.90 |
| 当期実績 | — | — | — | | |
| 前期実績 (2021年9月期) | — | — | — | 3.40 | 3.40 |

4. 配当予想公表の理由

通期連結業績予想の修正（親会社の所有者に帰属する当期利益）に基づき、期末配当予想につきまして、併せて公表いたします。

当社の利益配当に関する基本方針においては、連結配当性向15%程度を目安としつつ、原則として1株当たり年間配当金の下限を2円と設定しております。

5. 保有する有価証券評価益の計上について

当社は、2022年9月期第3四半期累計期間の連結決算において、保有する有価証券の評価益が大きく増加したことにより、有価証券評価益1,217百万円を連結純損益計算書の「金融収益」に計上することいたしました。

(ご注意)

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、様々な要因により上記予想数値と異なる場合があります。

以 上

■本件に関するお問合せ先

経営企画部 IR課 E-mail: ir@septeni-holdings.co.jp TEL: 03-6863-5623 (※)

※2022年8月9日現在、リモートワーク体制を推進しているため、電話でのお問い合わせは受け付けておりません。上記のEメールアドレスまでご連絡をお願いいたします。